ともに考える演劇プロジェクト

柴（しば） 幸（ゆき）男（お） × Souer（スール）+

『反復かつ連続』上演会＆トーク！

劇団「ままごと」主宰・柴 幸男と地元アーティスト「Souer＋（スール）」による
“りゅーとぴあ演劇アウトリーチ(※)プログラム”『反復かつ連続』の特別上演会を開催します。
終演後には、柴×Souer＋のトークも実施。たった１度の特別上演会、どうぞお見逃しなく！

「演劇アウトリーチ」
事業紹介ムービー ▷▷▷

※「アウトリーチ」とは――？
様々な手法を駆使して、芸術の喜びをまだ知らない人に届けていくための活動のこと。
りゅーとぴあでは新潟市内の小中学校に演劇・能楽・音楽・舞踊の作品や体験を届けています。
2025 年より、演劇アウトリーチとして柴幸男×Souer＋『反復かつ連続』を小中学校で上演しています。

■日　時：2026.10/16(金)19:00 開演（18:40 開場）
■会　場：りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館・スタジオ A
■作・プログラム監修：柴 幸男（ままごと）
■演　出：三浦 真央（Souer＋）
■出　演：『反復かつ連続』／三浦 真由（Souer＋）
トーク／柴 幸男、三浦 真央、三浦 真由
■入場料：500 円（全席自由・要事前申込み）
■定　員：先着 80 名 ※未就学児入場不可
■お申込み方法：
専用サイト（https://x.gd/hanpuku）**からお申込みください。**
お申込みはこちら ▷▷▷▷▷▷▷▷▷
受付開始：8/25(火)10:00～

「反復かつ連続」
家族の朝の風景を描いた演劇作品。多重録音を発想の起点として創作され、登場する 6 人の女性を 1 人の俳優が演じるなかで、ひとつの家族像が浮き上がる。観客の想像力を刺激する作品として評価が高く、全国各地で上演されている。

柴 幸男（しば・ゆきお）
ままごと主宰・劇作家・演出家
愛知県出身。多摩美術大学 准教授。2009 年に劇団「ままごと」を旗揚げ。「演劇を ままごと のようにより身近に。より豊かに。」をモットーに、場所や形態を問わない演劇活動を全国各地で行う。2010 年『わが星』で第 54 回岸田國士戯曲賞を受賞。演劇的なしかけと豊かなドラマをあわせ持つその作品は多くの支持をあつめ、全国で数多く上演されている。

三浦 真央（みうら・まお）
Souer+主宰・劇作家・演出家
新潟市在住。2007～2013 年までりゅーとぴあ演劇スタジオ キッズ・コース APRICOT（現・りゅーとぴあジュニア劇団 APRICOT）に在籍。2020 年姉妹での演劇ユニット Souer+を結成。自主公演のほか、新潟市内で子ども向け演劇ワークショップ、高校演劇大会審査員、MV や CM の演出・演技指導を行うなど、活動は多岐にわたる。2025 年 9 月～りゅーとぴあジュニア劇団 APRICOT パフォーマンスクラス講師および公演演出を担当。

三浦 真由（みうら・まゆ）
Souer+・俳優
新潟市在住。2008～2017 年までりゅーとぴあ演劇スタジオ キッズ・コース APRICOT（現・りゅーとぴあジュニア劇団 APRICOT）に在籍。近年の出演作として、小野寺修二とつくる演劇「どこまでも世界 新潟 Ver.」発表公演、カンパニーデラシネラ「はだかの王様」、JACROW×新潟でつくる演劇「闇の将軍外伝『深闇、郷に還る』」など。保育士資格、幼稚園教諭一種免許状、養護教諭一種免許状取得。演劇を続けながら教育現場に勤務している。

主催：公益財団法人新潟市芸術文化振興財団
助成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）
独立行政法人日本芸術文化振興会
※この事業は新潟市からの補助金の交付を受けて実施しています。

お問合せ：
りゅーとぴあ事業企画部
TEL.025-224-7000
（平日 10:00～18:00／休館日除く）
Email.engeki@ryutopia.or.jp

りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館
〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町 3-2
https://www.ryutopia.or.jp/